

ISE導入からのノードの登録解除

内容

お問い合わせ内容

ターゲットノードの登録をCisco Identity Services Engine(ISE)展開から解除する必要があります。

環境

- Cisco ISEバージョン：バージョン3.1以降
- 展開の種類：分散
- ポリシー管理ノード(PAN)
- モニタリングノード(MNT)
- ポリシーサービスノード(PSN)
- ネットワークアクセスデバイス(NAD) (スイッチ、ワイヤレスコントローラなど)

解決策

インパクトアセスメント

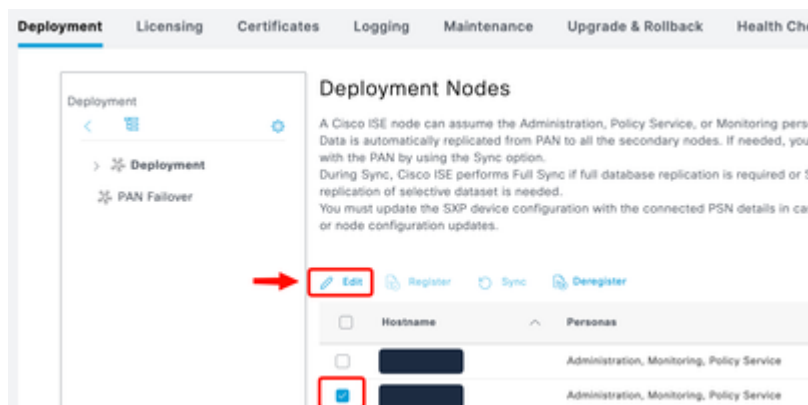
- プライマリPANの登録を解除する場合は、最初にセカンダリPANをプライマリにプロモートします。
 - プライマリPANを直接登録解除することはできません。

- PSNの登録を解除する場合：
 - 残りのPSNが使用可能であることを確認します。
 - RADIUSおよびTACACS+認証を残りのPSNに送信するようにNADが設定されていることを確認します。
 - 残りのPSNで認証をテストします。
- MNTの登録解除
 - 残りのモニタリングノードが使用可能であることを確認します。
- 残りのノードで進行中の同期操作がないことを確認します。

登録解除前

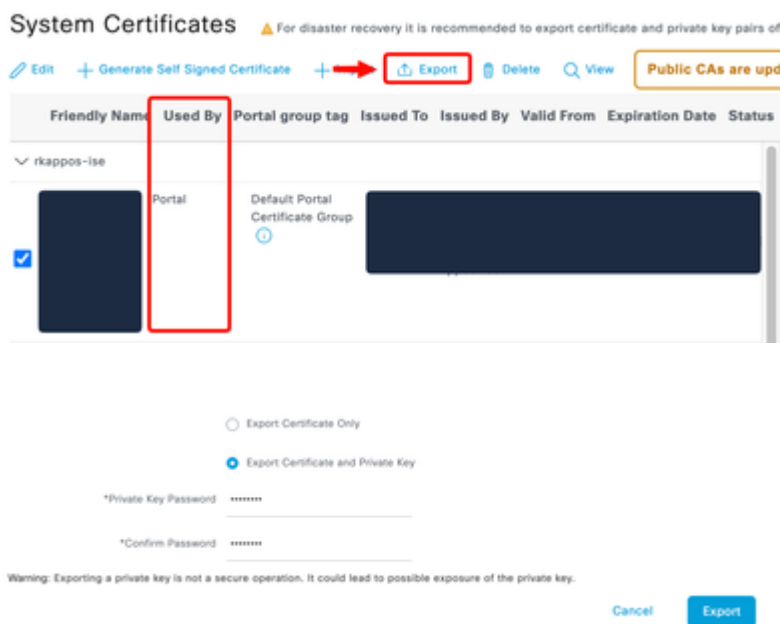
登録解除したターゲット・ノードを後で再構築または再登録する場合は、登録解除する前にターゲット・ノードの構成を文書化する必要があります。

1. 導入の完全[設定バックアップ](#)を作成します。
2. ターゲットノードのISE導入設定を文書化します。
 1. プライマリPAN GUIにログインします。
 2. [Administration] > [System] > [Deployment] を選択します。
 3. ターゲットノードの登録を解除しますをチェックし、Editを選択します。



4. General SettingsタブとProfiling Configurationタブの両方で、設定全体をメモしたり、スクリーンショットを撮ったりします。
3. ターゲットノードのシステム証明書を文書化します。

1. Administration > Certificates > System Certificatesの順に移動します。
2. ターゲット・ ノード・ エントリを展開します。
3. ターゲットノードの証明書設定全体をメモしたり、スクリーンショットを撮ったりします。
4. ターゲットノードISEコンポーネントで使用する各証明書を1つずつ選択し、証明書と秘密鍵をエクスポートします。
5. 各証明書をエクスポートするときに作成するパスワードをメモします。
 - ・ パスワードなしで証明書とキーを再インポートすることはできないことに注意してください。



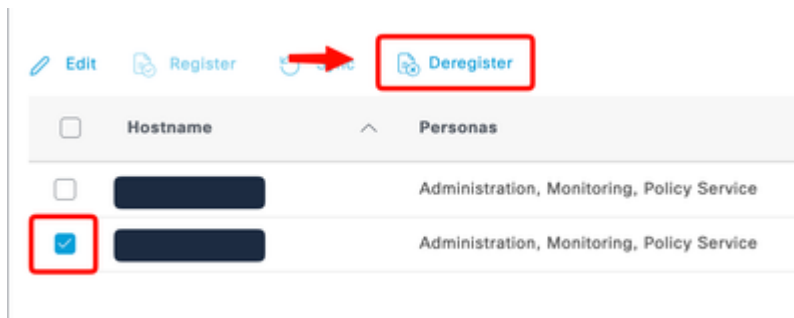
4. システム設定を実行しているターゲットノードを文書化します。
 1. SSHを使用して、ターゲットノードにログインします。
 2. 次のコマンドを実行して実行コンフィギュレーションを表示し、出力をテキストファイルに保存します。

```
show running-config
```

登録解除の手順

1. プライマリPAN GUIにログインします。

2. [Administration] > [System] > [Deployment] を選択します。
3. 削除するターゲットノードを選択します。
4. Deregisterをクリックします。



5. プロンプトが表示されたら、アクションを確認します。
6. Administration > System > Deploymentにノードが表示されなくなったことを確認します。

原因

このプロセスは、次の場合に必要になる可能性があります。

- ISEノードの使用停止または再構築
- ハードウェアの交換.
- トポロジの変更.
- 永続的な同期/レプリケーションの失敗を解決しています。

関連コンテンツ

- [ISEからの設定および運用データのバックアップのエクスポート](#)
- [ISE 3.3ノード登録プロセスについて](#)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。